

OSP5020,OSP7000 の IGF ファイルをパソコンにコピーする方法

(OSP-E100 の機械を使用)

1. OSP5020 又は OSP7000 の IGF ファイルを OSP フォーマットのフロッピーにコピーする。

1-1. OSP フォーマットしたフロッピーをドライブへ挿入する。

1-2. プログラム操作 → **F3** (ファイル転送) → **F4** (コピー)

1-3. >C0 *.IGF **書込/実行**

2. OSP-E100 の機械へ IGF ファイルをコピーする。

2-1. 事前に機械の中に入っているファイルを別のフロッピーにコピーする。

2-2. 機械の中のファイルを削除してメモリーを確保する。

2-3. IGF ファイルの入ったフロッピーを挿入する。

2-4. プログラム操作 → **>** (拡張) → **F1** (ファイル操作) → **F1** (コピー)

2-5. コピー元のデバイス名を **FD0** にする。

2-6. コピー元のファイル名を ***.IGF** にする。

2-7. コピー先のデバイス名を **MD1** にする。

2-8. コピー先のファイル名は無しにする。

2-9. 実行確認はチェックを外す。

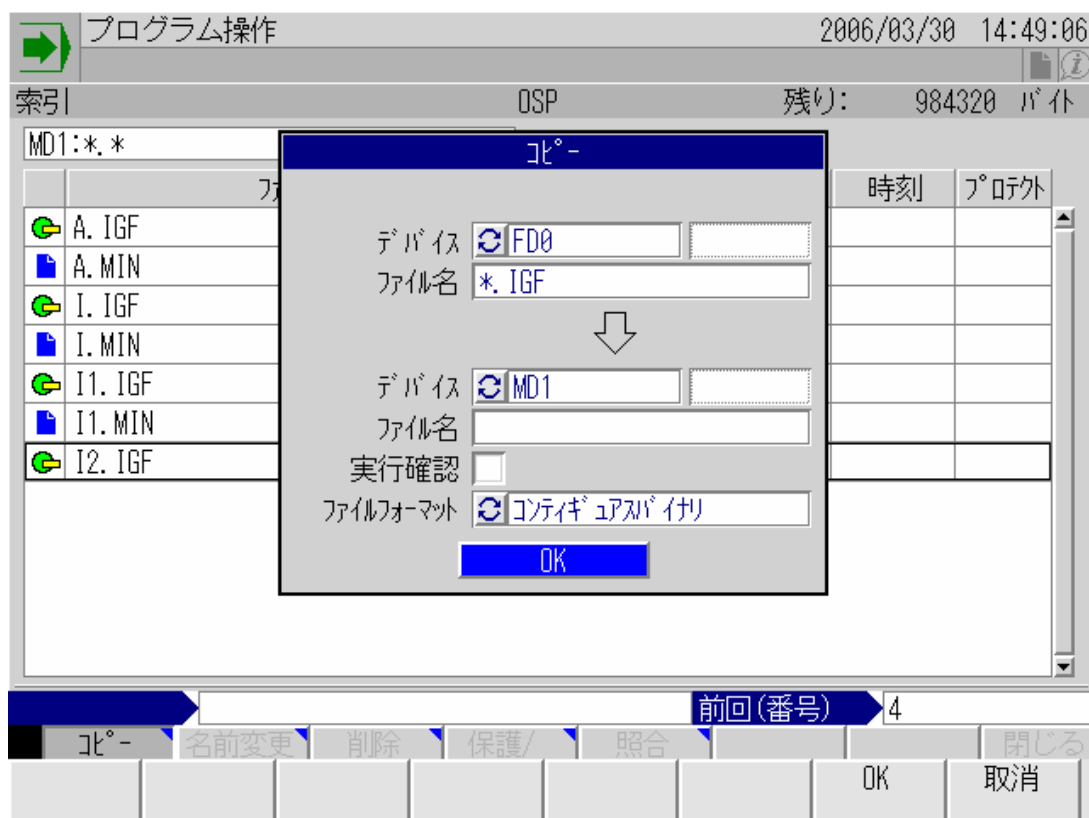
2-10. ファイルフォーマットをコンティギュアスバイナリにする。

2-11. **F7** (OK)

注意：ファイル数が多いときはファイルの先頭の文字を分けてコピーする。

例：ファイル名に **SHAFT*.IGF** のように入力する。

：コピーには数十分かかります。



3. OSP-E100 の機械から MS-DOS フォーマットのフロッピーにコピーする。

3-1. MS-DOS フォーマットのフロッピーを挿入する。

3-2. **プログラム操作** → **>** (拡張) → **F1** (ファイル操作) → **F1** (コピー)

3-3. コピー元のデバイス名を MD1 にする。

3-4. コピー元のファイル名を *. IGF にする。

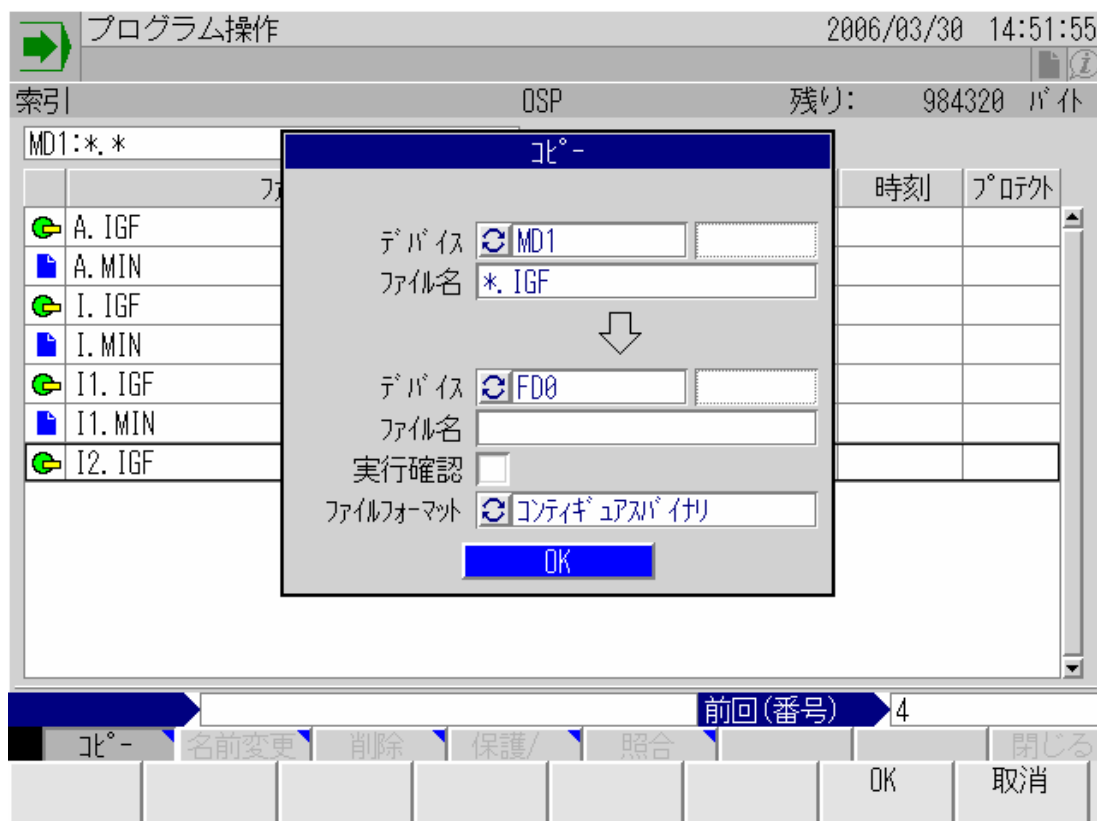
3-5. コピー先のデバイス名を FD0 にする。

3-6. コピー先のファイル名は無しにする。

3-7. 実行確認はチェックを外す。

3-8. ファイルフォーマットをコンティギュアスパイナリにする。

3-9. **F7** (OK)



4. パソコンにコピーする。

4-1. パソコンへフロッピーを挿入する。

4-2. マイコンピュータで 3.5 フロッピーをダブルクリックする。

4-3. **Ctrl** と **A** を同時に押して全ファイルを選択する。

4-4. **Ctrl** と **C** を同時に押してコピーする。

4-5. コピー先のフォルダーをダブルクリックして開く。

4-6. **Ctrl** と **V** を同時に押して貼り付けをする。

以上